

【第 61 年会 口頭発表者へのご案内】

本年会では、一般講演、受賞講演、シンポジウム講演、テクノレビュー講演及び研究懇談会講演会などすべての口頭発表会場にプロジェクター、接続ケーブル（アナログ RGB ケーブル）、PC 切替器（モニター切替器）を用意しています。講演者（登壇者）は講演データの入ったノート PC を持参してください。下記の注意事項をご確認の上、トラブルがないようにご準備ください。

1. 講演時間

一般講演は 1 件 15 分（講演 12 分、討論 3 分）、テクノレビュー講演は 1 件 30 分（講演 25 分、討論 5 分）です。受賞講演、シンポジウム講演、研究懇談会講演は講演時間が異なります。

2. 実行委員会で準備している機材

- 1) 液晶プロジェクター
- 2) PC 切替器（モニター切替器）
- 3) PC への接続ケーブル（アナログ RGB ケーブル）
※PC への接続ケーブル部分は、ミニ D-Sub15 ピン端子（オス）です。
- 4) PC 接続用の電源タップ（コンセント）
- 5) レーザーポインタ

3. 講演者（登壇者）が準備するもの

- 1) 講演データの入ったノート PC
※映像出力端子ミニ D-Sub15 ピン端子（メス）が PC 本体にあることをご確認ください。
- 2) PC に接続する電源ケーブル。マウス（必要な場合）。
- 3) バックアップファイル

注）トラブル対策として講演データのバックアップファイル(ウィルスのチェックおよび OS 互換性に関してチェック済みであること)を USB メモリでご用意下さい。

4. 講演会場へ来場前に事前に設定する事項

- 1) 音声接続はありません。サウンド設定は OFF にしてください。
- 2) 映像解像度は XGA (1024×768) に設定してください。XGA (1024×768) より大きいものは映写できません。
- 3) スクリーンセーバーを解除してください。
- 4) 省電力設定を解除してください。
- 5) スリープ設定を解除してください。
- 6) 接続の不具合などが発生した場合に再起動しなければならないこともありますので、ご自身で PC にパスワード設定されている場合、入力ができるようにしておいてください。
- 7) PC に接続する電源ケーブルを用意してください。
※事前に、講演発表時に使用するノート PC を、学校や職場などにある外部モニター（デスクトップ PC のモニターなど）あるいはプロジェクターへ実際に接続をしてみて正しく映写できるか必ず試してください。

5. 講演までの手順

- 1) ご自身の講演開始の直前の PC 設定時間までに来場してください。会場入口にある「講演者来場チェック表」にチェックしてから入場してください。なお、第 1 日、第 2 日及び第 3 日の最初の PC 設定時間は、当該会場の最初の講演開始時刻の 15 分前からとします。また、午後の最初の PC 設定時間は、昼休み後の最初の講演開始時刻の 15 分前からとします。
- 2) 設定時間内に PC 系の指示に従い PC を接続してください。その後、PC を起動させ、講演で使用するプログラムファイルを開いておいてください。

- 3) 接続ケーブルには 1~7 までの番号がふってあります。PC 系の指示した番号に PC を接続してください。
- 4) PC 切替器に接続した PC の動作確認を行ってください。講演に必要なプログラムファイルを開いて準備しておいてください。
- 5) ご自身の発表までは、PC のディスプレイを閉じておきます。PC が、ディスプレイを閉じると自動的にスリープモードになる設定となっている場合、設定を変更するか、ディスプレイを完全には閉じずにわずかに空けた状態（ディスプレイのあかりが外に漏れない状態）にしておいてください。
- 6) 接続準備が終了しましたら、会場内で待機してください。
- 7) 前の講演が終了したら、ご自身の PC の前に立ち、映像を確認してください。PC 切替器の操作は PC 係が行います。講演中の PC 操作は講演者本人が行ってください。
- 8) 講演が終了したら、PC から接続ケーブル等を外し、次の講演者の邪魔にならないように配慮して、PC をご自身の席までお持ちください。足下が暗くなっていますので、他の機材やコードに接触しないようご注意ください。講演終了後、ご自身の PC 関連の私物（電源ケーブルやマウス等）の忘れ物が多くなっています。忘れ物のないようご注意ください。

6. 注意事項

- 1) 講演開始や講演中に持参された PC のトラブル、映写の不具合などで、解決に時間を要した場合でも講演時間の延長は行いません。発表者自身の責による映写の不具合については、実行委員会は一切責任を負いません。
- 2) 一部の windows 機種および Mac 機種で、映像出力端子ミニ D-Sub15 ピン端子（メス）が、PC 本体にない場合、実行委員会で用意する接続ケーブルと PC をつなぐためのアダプタが必要となります。アダプタは、講演者が準備してください。実行委員会ではアダプタの準備はしていません。
- 3) 上記の口頭発表について質問等がありましたら、下記の実行委員会あて E-mail 又は FAX にて連絡してください。

この「口頭発表者へのご案内」は予告無く変更する場合があります。

実行委員会連絡先 〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学医薬保健研究域薬学系
衛生化学研究室内 日本分析化学会第 61 年会実行委員会事務局
〔電話：076-264-6225, 076-234-4413, FAX：076-234-4456〕
E-mail：eisei@p.kanazawa-u.ac.jp